

自己資本の構成に関する開示事項
2020年12月末

【ひろぎんホールディングス・連結】

(百万円、%)

項目	2020年12月末	2020年9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	440,209	
うち、資本金及び資本剰余金の額	85,209	
うち、利益剰余金の額	355,536	
うち、自己株式の額(△)	536	
うち、社外流出予定額(△)	-	
うち、上記以外に該当するものの額	-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	11,486	
うち、為替換算調整勘定	-	
うち、退職給付に係るものの額	11,486	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	126	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	46	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	46	
うち、適格引当金コア資本算入額	-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	15,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	7,449	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	45	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	474,365	
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5,985	
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-	
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,985	
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	137	
適格引当金不足額	7,955	
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	
退職給付に係る資産の額	51,328	
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	0	
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	65,406	
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	408,958	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,525,883	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	5,332	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	
うち、上記以外に該当するものの額	5,332	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	184,735	
信用リスク・アセット調整額	-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,710,619	
連結自己資本比率		
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	11.02	

項目	2020年12月末	2020年9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	422,297	417,378
うち、資本金及び資本剰余金の額	85,209	85,209
うち、利益剰余金の額	337,088	353,939
うち、自己株式の額(△)	-	568
うち、社外流出予定額(△)	-	21,202
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	11,486	11,685
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	11,486	11,685
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	0	126
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	46	46
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	46	46
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	15,000	15,000
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	7,449	7,449
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	49	43
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	456,329	451,730
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5,914	6,215
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,914	6,215
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	2	7
適格引当金不足額	8,035	10,142
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	51,328	50,511
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	1
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	65,281	66,878
自己資本		
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	391,048	384,851
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,496,210	3,568,505
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	5,332	5,332
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	5,332	5,332
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	179,551	184,706
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,675,762	3,753,211
連結自己資本比率		
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	10.63	10.25

項目	2020年12月末	2020年9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	416,480	410,699
うち、資本金及び資本剰余金の額	85,208	85,208
うち、利益剰余金の額	331,271	347,248
うち、自己株式の額(△)	-	554
うち、社外流出予定額(△)	-	21,202
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	126
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	46	46
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	46	46
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積の永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	15,000	15,000
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	7,449	7,449
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	438,976	433,322
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5,904	6,135
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,904	6,135
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	10,048	10,638
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	39,841	38,825
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	1
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	55,794	55,601
自己資本		
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	383,182	377,721
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,523,847	3,616,250
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	5,332	5,332
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	5,332	5,332
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	173,808	173,779
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,697,656	3,790,030
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	10.36	9.96